

プロフィール

白井 篤 (Atsushi Shirai)



国立音楽大学付属音楽高等学校を経て、桐朋学園大学を卒業。1999年NHK交響楽団に入団。2003年アフィニス文化財団海外研修員としてウィーンへ留学。アレクサンダー・アレンコフ氏に師事。2004年ウィーンにて初リサイタル開催。帰国後はN響での演奏を中心にしつつ、ソロや室内楽でも積極的に活動している。横浜市イギリス館にてトーク付きのサロン・コンサートシリーズ「旅するヴァイオリン」を毎月開催。横浜市開港記念会館と横浜みなとみらいホールを拠点に活動するNPO法人「ハマのJACK」では、演奏会を年4公演の他、子供たちを対象としたワークショップも開催。N響メンバーによる弦楽四重奏団「クアルテット・リゾナンツァ」では、銀座ヤマハホールにおいてベートーヴェン弦楽四重奏曲全曲演奏シリーズを開催中。2006年からは浜離宮朝日ホールにおいて毎年リサイタルを開催、好評を博す。これまでヴァイオリンを、名取美保、守岡輝、日高毅、篠崎功子、アレクサンダー・アレンコフの各氏に師事。現在、クアルテット・リゾナンツァ 1st violin、ストリングアンサンブル「VEGA」、室内オーケストラ「ARCUS」メンバー、NPO法人「ハマのJACK」副理事。国立音楽大学付属中学・高校非常勤講師。NHK交響楽団2ndヴァイオリン・フォアシュピラー。

渡邊 田鶴野 (Tazuno Watanabe)



国立音楽大学付属音楽高等学校を経て、同大学を卒業。桐朋学園オーケストラアカデミー研修課程修了。大学在学中、Internationale Sommerakademie Mozarteumに参加。Akademie Konzertに出演。ソロ・室内楽・オーケストラにて、ヴァイオリン奏者として活動中。ウィーン・フィルのグンター・ザイフェルトの勧めにより2007年に結成されたブラムス・クアルテットでは、青梅市の小中学校にてコンサートを積極的に行うほか、山梨のキングスウェルホールにおいても定期的にコンサートを開いている。ヴィオラ奏者としては、主に室内楽を中心に活動。これまでヴァイオリンを、嶋田初子、石橋洋子、石井志都子、藤原浜雄の各氏に師事。現在、ブラムス・クアルテットのヴァイオリン奏者。アンサンブル・ファータモルガーナのコンサートミストレス。

富永 佐恵子 (Saeko Tominaga)



桐朋女子高等学校付属音楽科を経て、同学園大学卒業。明治安田クオリティオブライフ文化財団奨学生として、イリノイ州立大学音楽学部を経て、ジュリアード音楽院留学。ジュリアード・オーケストラ首席チェリストとして「Focus Music Festival」毎年出演。また、アメリカ国内始めヨーロッパ各国や韓国の音楽祭に招聘される。アーティストインターナショナル主催「第24回ニューヨークデビューアワード」受賞。カーネギーホールでの受賞コンサートでリサイタルデビュー。日本ではカザルスホールにてデビューリサイタル開催。帰国後はNHK・FMリサイタル出演、現代作品世界初演等、ソロ、室内楽等、多岐に渡り活動中。アヴァンツァ弦楽四重奏団、フォンテーヌ・チェロアンサンブルメンバー。これまで、松波恵子、倉田澄子、毛利伯郎、岩崎洗、ハーヴィ・シャピロ各氏に師事。

濱武 泉 (Izumi Hamatake)



国立音楽大学付属音楽高等学校を経て、同大学を卒業。Internationale Sommerakademie Mozarteum、及び、Internationale Sommer-Akademie Lenkに参加。また、Internationale Brueder-Grimm-Musiktage in Steinauに参加。アナトール・ウゴルスキの元で研鑽を積み、Musiktage Konzertに出演。地元新聞より高評を得る。その後、Leipzigへ留学。ヘルベルト・ザーリング氏に師事。帰国後、第25回国際芸術連盟新人オーディション合格、新人推薦コンサートに出演。第4回「長江杯」国際音楽コンクール第3位受賞。主に、ソロ、アンサンブル、伴奏者として演奏活動をする。これまでピアノを、角倉英子、福森湘、木下まさみ、奈良場恒美、水谷 稚佳子の各氏に師事。国際芸術連盟専門家会員。



sonorium (ソノリウム)

東京都杉並区和泉3-53-16 TEL 03-6768-3000

<http://www.sonorium.jp> ✉ hall@sonorium.jp



京王井の頭線 永福町駅下車(北口) 徒歩7分

東京メトロ丸の内線 方南町駅下車 徒歩10分

お車でのご来場はご遠慮いただきますようお願いいたします。